

道路43 国道195号の二次改築(高知県)

No.	資料名	ストック効果に関する記述
高知47	香北町史編さん委員会編「香北町史」 (香北町教育委員会、2006年)、466頁	国道195号美良布バイパス (中略)昭和四十五年十月に着工、同四十六年十一月に開通した。 同四十六年十一月、開通と同時にバイパス沿いに食料品、雑誌などを扱う宮川商店が開店。その後、JR美良布駅などが旧国道沿いから移転、次々と飲食店、店舗、工場、住宅などが建ち、昭和五十八年三月には、美良布郵便局が新築移転し、平成四年には健康センターセレネの建設から施設の整備が進み、周辺一帯が町の中心地となった。 昭和五十八年三月三十一日には旧国道と美良布バイパスを結ぶ町道、美良布駅線が開通し、美良布バイパスとの三差路に、同年三月、町で初めての信号機ができた。